

幼児教育コース だより

2020年 2月
No. 11

高知大学教育学部
幼児教育コース 発行

幼児教育コース2期生が卒業します！

2019年度より、「あそぼーや」「あそぼーや2」は高知大学公式SNSを通して情報を発信しております。
高知大学公式Facebookにも活動の様子を載せておりますので、ぜひご覧ください。

幼児教育コース4年生の就職状況

2019(令和元)年度卒業予定の幼児教育コース4年生(2期生)は、11名全員が保育士・幼稚園教諭・保育教諭に内定しました。内訳は、公立保育所・幼稚園:高知県内7名・鳥取県内1名・島根県内1名・徳島県内1名、私立保育所:東京都内1名となっています。

1月15日には、採用試験報告会を開いて、後輩の皆さんへ採用試験に向けての勉強の仕方や筆記試験、面接試験の内容等を丁寧に報告してくれました。



教職実践演習

幼児教育コース4年生11名が履修する教職実践演習(教諭)は、自己課題の確認や高知県教育センター職員による講義等以外に、保育実践演習・模擬保育・あそぼーや3といった3つの実践から成り立っています。以下、その3つの実践について紹介します。

保育実践演習は、保育についてこれまで学んできたことを総動員して保育を観察し、自分の学びを振り返る演習です。今年度は附属幼稚園で2日間(10月7日、10月20日)の保育観察を行いました。「外の通路に虫の図鑑や、数名で囲める大きさの机も用意されていた。よく考えて行動する子どもを育むには、教師が全てを教えるのではなく、子どもが自分で考えることが大切だ。捕まえた虫について教師がすぐに教えるのではなく、自分で調べたり、みんなで確認したりできるように通路に図鑑を準備していることで、子どもは自分で考えながら虫について調べることができるのだと感じた。」といった学生の感想がありました。

模擬保育は、保育現場で実際に幼児と行う保育活動を、大学の授業において模擬的に学生同士で実施するものです。3、4人が1グループとなり、メンバーで協同して、指導案の作成、教材研究、模擬保育練習、模擬保育実施、リフレクション等、総合的な保育活動を実施しました。具体的な保育としては、「宝探しに行こう!」、「新聞じゃんけんで遊ぼう!」、「新聞紙遊び」が行われました。実際の保育活動で幼児が引き込まれそうな導入やアプローチの方法、そして教材に関して随所に工夫が見られる模擬保育が展開されました。

あそぼーや3は、教職実践演習の一環として、幼児教育コース4年生が年に1回、実施する地域子育て支援広場のことです。今年度は、10月24日に「忍者になりきって遊ぼう」というテーマで実施しました。16名の未就学児およびその保護者の方々にご参加いただきました。今年度のあそぼーや3の実施内容は具体的には、忍者の腕輪を画用紙で作ったり、新聞プールを池に見立て、「潜水の術」の修業の場とする…といったものでした。ご参加いただいたお子様は、楽しそうに忍者になりきって、手裏剣を投げるなどしていました。



幼児教育コース1年生の生活

私たち幼児教育コース1年生は、「あそぼーや」という活動を行っています(1ヶ月に1回程度、金曜日に実施)。「あそぼーや」は未就学児が対象の、子育て支援につながる活動です。私たち1年生が企画・準備・運営をし、将来保育者を目指すにあたって、様々なことを実践的に学んでいます。また、幼児教育コースには同じ志を持った学生が集まってきているので、充実した意見交換ができ、互いに高め合うことができています。なお、「あそぼーや」の準備は主に空きコマを利用したりしています。他にも、教育学部1年生全体で、フレンドシップ事業という実習系の授業を行ったり、音楽教育コースの方々の「ファミリーコンサート」に参加したりしています。どちらも小学生とも関わる機会があり、その経験を保育に活かすことができていると実感しています。幼児教育コースには畑があり、年に2回夏野菜と冬野菜を植えて育てています。その野菜は収穫後、幼児教育コース1年生から4年生でのカレーパーティーなどで食べます。自分たちが育て、収穫するという達成感を味わえるとともに、保育者が子どもたちに伝えるべき生き物の命の大切さを、身をもって感じるができると思います。

このように、幼児教育コースでは、保育者になるために勉学に励みつつ、アルバイトやサークル、ボランティア活動にもたくさん参加していて、とても充実した学校生活を送っています。

幼児教育コース1年生の1日

時間	普段の金曜	あそぼーやがある金曜
7:00	起床	
8:50	授業 (1時間目)	
10:30	授業 (2時間目)	
12:00	昼休み	
13:10	あそぼーやの事前準備	あそぼーやのセッティング (リハーサル含む) あそぼーやの本番
16:30	授業 (5時間目)	
18:00	バイト、家事など	あそぼーやの片付け
0:00	就寝	

幼児教育コース2年生の生活

幼児教育コースでは、幼稚園教諭免許状、保育士資格を取得することができますが、希望する人は小学校教諭や特別支援学校教諭の免許状を取得することもできます。2年生になると、幼児教育についての専門的な授業が増えるのと同時に、免許をとる学生は小学校教育や特別支援教育についての授業も増えてきます。他コースの学生と一緒に指導案を作成したりすることで、他の分野からの意見を聞くことができたり、小学校教育についての学習の中から幼児教育でも活かせることを見つけることができます。また、最近では模擬保育や模擬授業を行うこともあり、より実践的な技能を身につけ、より深く教育について学ぶことができます。

また、私たち2年生は、「あそぼーや2」という活動を行っています。1年生の時にを行う「あそぼーや」と比べて遊びの自由度が高いのが特徴です。室内で制作遊びなどの落ち着いた遊びをしたり、外で全身を使って思い切り動くことができる遊びをしたりするなど、子どもたちが楽しむことができるよう工夫して準備・運営を行っています。自由度が高い分、子どもたちの動きを想定することや安全面に配慮することが難しい部分もありますが、学生同士で協力しながら一生懸命準備しています。当日子どもたちが楽しんでくれる姿を見ると、達成感があり、たくさんのことを学ぶことができます。

これらの学習に加え、部活動やサークル活動では自分たちが主体的に活動したりしています。また、空いた時間にはアルバイトやボランティア活動などをして、とても充実した学校生活を送っています。

幼児教育コース2年生の1日

時間	普段の水曜	あそぼーや2がある水曜
7:00	起床	
8:50	授業 (1時間目)	
10:30	授業 (2時間目)	
12:00	昼休み	
13:10	あそぼーや2の事前準備	あそぼーや2のセッティング (リハーサル含む) あそぼーや2の本番 (片付け含む)
17:00	バイト、サークル、家事など	
0:00	就寝	

幼児教育コース3年生より

教育実習 & お誕生日会 @高知大学教育学部 附属幼稚園

私たち幼児教育コース3年生は、9月に高知大学教育学部附属幼稚園で4週間にわたり、教育実習をさせていただきました。実習生10名が、年少3名、年中2名、年長5名に分かれて実習を行いました。

実習の中では、一人ずつが午前の実習と午後の実習に分けて、2回の部分実習を担当しました。

午前中の、遊びが中心の活動では、新聞紙を使って焼きそば屋を開いたり、サーキットを使って体を動かす活動をしたり、全員で遊ぶフルーツバスケットを提案したり、季節を感じて欲しいと言う願いから木の実を使った楽器作りをしたりしました。その活動を行うにあたり、保育後の時間を活用して試行錯誤を重ねながらそれぞれ指導案の作成にあたりました。

達成感と共に思うようにいかない部分もありましたが、先生方や実習生同士で話し合いをし振り返ることにより、次への課題を見つけることができました。

4週間の実習の中で、学んだことが多くあり、忙しい中で充実した日々を過ごすことができました。

また今回の実習で学んだことや課題を、次の2月の保育実習に生かしていきたいと思えます。



私たち幼児教育コース3年生は、10月に附属幼稚園で行われたお誕生日会のお楽しみコーナーで、『大きなかぶ』の劇を園児の前で披露しました。原作には登場しないお父さんとお母さんを追加し、オリジナルの劇を作りあげました。授業の空きコマを使って準備と練習をし、カブの製作には、とてもこだわりました。いらなくなったカレンダーとゴミ袋で、廃材を活かした立体的なカブにしたり、手型で葉っぱの葉脈を表現したりしました。また小さなカブをたくさん繋げ、「たんじょうびおめでとう」の文字を一字ずつカブに書きました。

カブを抜き文字が出てくるシーンでは、ただ文字を見せるだけでなく、大きいカブを抜いたら小さなカブが連なって出てくるようにしました。それを桶で洗い広げたら文字が出てくるように工夫し、子どもが楽しめるようにしました。

私たちの名前を呼んでくれたり、手を振ってくれてたりする姿から、自分たちの知っている先生が劇に出ていることも、楽しんでいてくれたように感じました。

実習が終わってからも園児と関わる機会ができ、特別な1日になりました。

幼児教育コースの実習の流れ(必修)

2
年
次

② 月 保育実習Ⅰ(保育所)

③ 月 保育実習Ⅰ(施設)

3
年
次

⑨ 月 教育実習(附属幼稚園)

② or ③ 月 保育実習Ⅱ or Ⅲ

保 育 相 談

「あそぼーや」実施日に、幼児教育コース教員が子育ての悩み等についてご相談をお受けする「保育相談」を実施します。お子様は「あそぼーや」の活動に参加し、別室で保護者の方のご相談をお受けすることもできます。

相談を希望される方は「あそぼーや」の活動日の7日前までに、(1)件名:保育相談、(2)希望する相談日<①第1希望日、②第2希望日>、(3)保護者のお名前、(4)お子様のお名前、年齢、性別、(5)相談の簡単な内容を下記のアドレスへメールでお知らせください。希望者が多い場合には、他の「あそぼーや」の日程を提案させていただきます。なお、「あそぼーや」に来ていただいた際に予約をすることもできます。

連絡先(E-Mail): asoboya@kochi-u.ac.jp



地域子育て支援広場 あそぼーやのご案内(2020年度1学期)

高知大学教育学部の地域子育て支援広場「あそぼーや」は、以下の日程で皆さんをお待ちしています。大学生のお姉さん・お兄さんと一緒に、遊びましょう！

NO	月日	曜日	主な活動	対象年齢	申込期間
1	5/22	金	いろいろな素材を使って、切ったり貼ったりして楽しもう！	未就学児	5/11-5/18
①	6/3	水	お姉さんと遊ぼう！ままごとやおもちゃ作り等、自分の好きな遊びを楽しもう！	未就学児	5/22-5/29
2	6/12	金	広い体育館で思い切り遊ぼう！	未就学児	6/1-6/8
3	7/3	金	たくさんの粘土で遊ぼう！	未就学児	6/22-6/29
②	7/15	水	お姉さんと遊ぼう！ままごとやおもちゃ作り等、自分の好きな遊びを楽しもう！	未就学児	7/3-7/10
4	7/22	水	歌とリズムで楽しもう！	未就学児	7/10-7/17

※上記日程表の①②は「あそぼーや2」です。詳細は下記をご覧ください。

【参加方法】 上表の申込期間中に左記QRコードを読み取り、あそぼーや申込みフォームより、お申込みください。



QRコード

QRコードによる申込が難しい方は、高知大学教育学部・大学院教育学専攻の公式ホームページよりお申込みください。以下の手順でクリックしていただくと、あそぼーや申込フォームがひらきます。

高知大学教育学部・大学院教育学専攻（公式ホームページ）

⇒ 教育学部の概要 ⇒ 幼児教育コース

⇒ 「地域子育て支援広場「あそぼーや」」を選んで、ロゴをクリック

⇒ 「地域子育て支援広場「あそぼーや」申込」フォーム

（「〇ここをクリックすると、メーラが開きます」をクリック）

申込の連絡がこちらに届きましたら、こちらから返信をいたします。

申込最終日翌日が過ぎても返信が届かない場合は、ご面倒ですが下の問い合わせ先へご連絡ください。

【対象】 高知市近郊在住の未就学児とその保護者（お子様だけの参加はご遠慮ください）

【時間】 15:00～16:00

【集合場所】 高知大学教育学部 1号館 1階幼児教育実習室
（集合後、各活動の教室へ移動する場合があります）

【持ち物】 水分補給のための飲み物、お子様の着替え・おむつ等必要なもの

【服装】 お子様も保護者の方も、汚れてもよい服装でお越しください。
特にNo. 1, 2, 3の活動は着替えが必要です。

【参加費】 年間保険代等300円（年度初参加時のみ1回徴収）

【定員】 20名程（活動場所の広さの都合上、定員を設けております。ご了承ください）

【問い合わせ】 「あそぼーや」についてのお問い合わせは、asoboya@kochi-u.ac.jpまで



○あそぼーや2（ツー）は、幼児教育コース2年生が実施する活動です。幼児教育実習室にあるおもちゃや学生が製作したおもちゃを使って自由に遊びます。

幼児教育コースだよりは、高知大学教育学部のホームページ（<http://www.kochi-u.ac.jp/gakubu/kyoikugaku/>）でもご覧いただけます。



高知大学教育学部 幼児教育コース
〒780-8520 高知市曙町2丁目5-1 TEL 088-844-8368

